

特別記事

インターシティ・ミーティング(I.M.)開催

10月26日(土)、丸岡RCをホストクラブとしたI.M.が丸岡南中学校で行われました。

・参加者は450人、武生RCは14人が参加。

・来賓：西川知事・坂本坂井市長・川元坂井市教育長。
役員：坂本ガバナーを始め、パストガバナー・ガバナー補佐・地区幹事長。



ニコニコ箱 30,000円 累計 517,300円

・本日は米山奨学生の卓話をさせて戴き、有り難くお礼申し上げます。 【高山武久：米山地区委員】
・米山奨学生のカウンセラーをしています。本日はお世話になります。 【上嶋俊義：武生府中RC】
・何ごともなくてめでたき 選挙かな 【渡辺佳男】
・お久しぶりです。 【五十嵐義和】
・①9月30日の「TRGC」で優勝させて戴きました。
②油谷さんの入会承認を戴きました。 【土田秀明】
・仕事で例会を休みました。 【京藤敏実】

本日(11月5日)の例会
第一例会行事
ロータリー情報

11月12日
ロータリー財団月間に因んで
地区財団補助金
委員 丸岡二朗氏

11月19日
児童養護施設「一陽」の
現状と課題について
橋本達昌氏

・会場となった丸岡南中学校は全国でも珍しいオープン教室スタイルの設計で、極力壁をなくし、ガラス張りの多い可視化された教室を主としています。

<プログラム>

○開会式

会場には嶺北特別支援学校の生徒が作った古文字の「善」の大型書が飾られていました。

○基調講演「これから日本一論語を通じて」

立命館大学フェロー 加地伸行氏

日本人は民族的に農耕民族であり、根底に儒教の教えがある。家族主義を大切にしなければならない。

○禅問答「ロータリークラブで行う善」

加地氏、坂本ガバナー・宮崎ゼネラルリーダーによるパネルディスカッション。善とその考え方について意見交換されました。

○閉会式

来年度は、鯖江RCがホストクラブ。

○懇親会

会場を変え、懇親会が行われました。

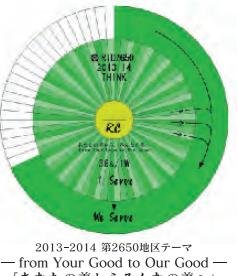


2013-2014 RI テーマ
ロータリーを実践し、
みんなに豊かな人生を

TAKEFU WEEKLY



Rotary Club of Takefu



創立/1954年(昭和29年)6月30日 例会日/毎週火曜日 例会場/武生商工会館
事務局/〒915-8522 越前市塚町101 武生商工会館内 TEL.0778-23-5210・FAX.0778-22-2333 E-mail:takefurc@es.ttn.ne.jp
会長/奥村 忠 幹事/宇野晃成 会報委員長/宮前貴司

第2888回 例会記録 平成25年10月22日(火)

本日出席会員36名

会員総数
60名

メークアップ(前々回) 6名

出席率(前々回補正) 81.48%

ロータリーソング「四つのテストの歌」

ゲスト 米山奨学生 許詩萌氏

地区米山委員 高山武久氏

ビジター 岩尾顕治氏(鯖江北RC)

上嶋俊義氏(武生府中RC・米山奨学生カウンセラー)

会長挨拶 第60代会長 奥村 忠



本日は中途失明の第1位となった緑内障について述べます。目の圧力(眼圧)で視神経が傷つき、見える範囲(視野)が狭くなる病気です。疫学調査では、40歳以上の成人の約5%、20人に1人が緑内障であることがわかりました。有病率は40歳代では約2%、70歳以上では10%を超えています。一度欠損した視野は、回復することではなく、早期発見・継続治療でのみ進行を遅らせることができます。

特に開放隅角緑内障というタイプは、自覚症状に乏しく、ゆっくり進行し、もう一方の目で、日常生活に支障をきたさなければ、異常を自覚し難く、気がついたときには視野狭窄が進んでいることが少なくありません。

40歳代になったら年1度の眼科受診をお勧めします。特に家族に緑内障にかかっている人がいる、近視が強い場合は緑内障になる危険度が高いといわれています。緑内障は4つのタイプがあります。眼圧が正常範囲内で視野障害が進む「正常眼圧緑内障」を含む「原発開放隅角緑内障」が全緑内障の80%。「正常眼圧緑内障」は日本人に多いタイプです。隅角が狭いという目の構造に原因がある「原発閉塞隅角緑内障」、これは眼圧が発作的に急上昇し適切な治療をしないと数日で失明してしまいます。ほかに、「先天緑内障」

「続発緑内障」があります。治療は、眼圧ができるだけ低く保つことを目的とし、基本的には点眼治療を行います。一種でコントロールできない場合は、作用の異なる点眼液を組み合わせて使いますが、これは視野異常の状態をチェックし、一生継続が大切です。点眼で眼圧がコントロールできない場合は手術療法になります。手術療法も眼圧コントロールのために行うのであって、視力・視野を回復させるものではありません。早期発見・早期治療です。

プログラム

地区委員挨拶 高山武久氏
「住めば都」米山奨学生 許詩萌氏



・中国、天津出身。2012年4月に来日しました。福大教育学研究科修士2年で日本語を専攻しています。

・初めは不安でしたが、皆さんが熱心に教えてくれ、慣れてきたので、今は福井が大好きです。

・研究課題は翻訳と翻訳研究。翻訳で両国の絆を深くさせ、異文化のコミュニケーションを推進したい。
・こんな写真を撮りました。「足羽川の桜」「フェニックス花火大会」「永平寺」「清水寺のもみじ」

会員記事

新会員紹介

油谷正雄さん
(あぶらたに まさお)



生年月日/昭和27年9月28日

職業分類/税理士

事業所/税理士法人 北陸会計嶺北事務所
役職/所長

家族/妻、父、長女、次女夫婦

趣味/海釣り

推薦者/土田秀明

[本人談]

船釣りが趣味です。84cmの真鯛を上げたことがあります。次は大ヒラメを狙ってます。